一般質問通告書

令和7年11月18日

弥富市議会議長殿

弥富市議会議員

板倉克典

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ

☑使用する □使用しない (どちらかにレ点を付ける)

※通告書提出後は、議長に許可を得ること(口頭可)。

件名	1 健康寿命を延ばす介護予防事業と市民	
	(1)介護予防事業の現状に関して	
	① 介護予防事業、元気塾の令和5年度と令和6年度の参加人数は。	
	② 元気塾の令和6年度の運営費用は。そして令和7年度、運営費用	
	の予定金額は。	
	③ 介護予防事業、元気塾は令和8年度も継続か。	
	④ スマイル教室の令和5年度と令和6年度の参加人数は。	
	⑤ 介護予防事業スマイル教室の令和6年度の運営費用は。そして令	
	和7年度、運営費用の予定金額は。	
質問項目	⑥ 介護予防事業スマイル教室令和8年度も継続される事業か。	
及び要旨	⑦ 介護予防事業スマイル教室はなぜ事業中止か。	
(具体的内容)	⑧ このスマイル教室の事業廃止は JR 名鉄弥富駅橋上駅舎化で莫大	
	予算が必要になる事に向け、他部署を含めたコスト削減の一環か。	
	⑨ スマイル教室を弥富市の負担で止めずに継続してほしい。考えは。	
	⑩ 代わりになる介護予防事業は考えているか。	
	(2)介護予防を考えた住民サービスの追加に関して	
	① 加齢性難聴者への補聴器購入助成の考えは。	
	② 後期高齢者医療健康診査で、認知症の検査を市の検診として実施	
	する考えは。	
	③ 市が考える介護予防事業の意義は。	

		_
////	_	<u> </u>
答	弁	石
	τ	\sim

担当部課長

件名	2 利用しやすい高齢者福祉タクシーと市民
質問項目 及(具体的内容)	 (1)助成対象の一般福祉タクシー利用に関して ① シバタタクシーは何故廃業したか。市はどう聞いているか。 ② 近鉄弥富駅前のタクシー不足を市はどのように認識しているか。 ③ 令和6年度の、助成対象の一般タクシーに乗車できるチケットの総配布枚数を、答弁お願いします。 ④ 令和6年度で利用された助成対象の一般タクシー会社6社(近鉄タクシー弥富蟹江グループ、近鉄タクシー名古屋地区グループ、ツバメタクシーグループ、フジタクシーグループ、東海交通、鯱第一交通)と、シバタタクシーの合計のタクシーチケット総使用枚数は。 ⑤ 助成対象の一般タクシー会社6社と、シバタタクシーを合わせた7社について、1社ごとの、令和6年度に使用されたタクシーチケットの使用枚数は。 ⑥ 近鉄弥富駅の北口と南口にあるタクシー乗り場の土地はどこの所有か。設置費用はどこが出したか。 ⑦ 助成対象になっている6社以外、最近弥富市から申請依頼の声かけをタクシー会社にしているか。 (2)駅前のにぎわい創出に関わるタクシー会社に関して ① JR名鉄弥富駅橋上駅舎化事業で新しくなるJR名鉄弥富駅の北口では、どこのタクシー会社が客待ちをしてくれる予定か。 ② 新しくなる名鉄弥富駅であるので、名鉄弥富駅北口に名鉄タクシーを誘致する考えは。 ③ 弥富市が考える高齢者等福祉タクシー料金助成事業の意義は。
答弁者	担当部課長